

## 臨床研究の実施について

国家公務員共済組合連合会名城病院では倫理委員会で審査され、病院長の承認を得て以下の臨床研究を実施しております。本研究では、既に存在する診療情報を利用させていただきます。国が定めた指針に基づき対象患者さんから直接同意を取得する代わりに、研究の目的を含めて情報を公開し、更に拒否の機会を保障することが必要とされています。

この研究の対象に該当し、診療情報等が利用されることご了承できない場合など、お問い合わせがありましたら、下記の問い合わせ先へご照会ください。

なお、研究不参加を申し出られた場合でも、以後の診療において何ら不利益を受けることはありません。

### 1) 課題名

COVID19 パンデミックによる活動制限がもたらす慢性閉塞性肺疾患への影響に関する研究

### 2) 研究責任者

名城病院呼吸器内科医長 馬嶋 俊

### 3) 研究の対象

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) と指摘された方、および、本研究に協力いただく方

### 4) 研究の目的・方法

#### 【研究の目的と意義】

本邦の COPD 患者における COVID19 パンデミック期間中の活動制限の実態と心身状態を明らかにして、その活動抑制がポスト COVID19 パンデミックでの COPD 増悪の頻度・呼吸機能検査項目の変化などを指標とした COPD の診療アウトカムに与える影響を明らかにする。

#### 【研究の方法】

COPD、あるいは本研究に協力いただける方の臨床情報や診断に用いた質問紙票（国際身体活動調査票；International Physical Activity Questionnaire, IPAQ）・画像・検査結果を用いて、COVID19 パンデミック期間中の状態とその後の COPD に関わる指標の変化を評価する。

### 5) 研究期間

実施承認日から 2024 年 3 月 31 日

#### 6) 研究に利用させていただく情報

情報：病歴，診断時年齢，自覚症状，身体所見，画像所見，血液検査所見，質問紙票

試料：血液等

#### 7) 参加機関（参加予定も含みます）

名古屋大学医学部附属病院

#### 8) 個人情報の取り扱い

「匿名化」を行い、個人情報を保護する（対応表を作成する）

研究期間内に情報収集する時点で連結可能匿名化を行う。匿名化にあたって連結表が作成されるが、連結表は名城病院医局内の呼吸器内科医長棚に保存されて施錠される。連結表を電子的に保存する場合は、ファイル自体もパスワードロックをかけ、電子カルテ内の呼吸器内科共有フォルダに保存する。研究参加者から取得した同意書は、原本を各患者紙カルテに保存し、コピーを医局内の呼吸器内科医長棚に保存されて施錠される。

#### 9) 問い合わせ先

国家公務員共済組合連合会名城病院

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

TEL 052-201-5311 FAX 052-201-5318